

答 保護者へのアンケート調査で希望のあった地域の中から、定員割れの保育園を選定した。今後、希望状況や市内全域の入園状況を見ながら実施園の拡大等を検討したい。地図等の詳細な広報について、「保育園ガイド」に掲載したい。

配偶者暴力相談支援センター設置に向けて

問 DV防止法の改正により市町村で配偶者暴力相談支援センターの設置が可能となったが、本市で設置する考えは。

答 法改正で設置が盛り込まれた背景には本市の過去の実績もあり、設置しなければならぬと考えるが、新たな国等の負担・補助はないと聞いており、引き続き改善を求めている。

ピンクチラシ・風俗宣伝カー対策

問 市民生活の安全・安心を守るための条例制定に向け、ピンクチラシへの対策は、拡声器を使用する風俗宣伝カーを規制の対象にしては。

答 本市屋外広告物条例では除去に限界があることから、広告主への罰則の適用や、だれでも特定有害広告の除去ができる規定を検討している。音量規制とともに、青少年健全育成の問題等の観点から、地域を限定した規制を基本に考えている。

生活保護世帯の学資保険 当面保有を容認

問 高校進学目的の学資保険積み立てを認める最高裁判決により、生活保護行政の転換が必要だが、規定の見直しは。

答 国の通知に基づき、一定の要件を満たす学資保険については、当面保有を認めることとした。現在、平成17年度の制度改正に向け国の専門委員会で、預貯金等の資産活用の在り方が議論されており、その動向を見守

児童クラブの防犯対策

問 児童クラブの防犯対策充実に向けた取り組みは。

答 不審者侵入等の緊急時における対応マニュアルを全クラブに配布するとともに、各クラブでの実地訓練も依頼している。不審者情報等は、学校等と情報交換して適宜各クラブへ提供しているが、関係者との緊急連絡網の機能と連携体制の強化が必要と考えている。

医療・環境

乳幼児等の医療費負担制度 県の補助率還元を

問 乳幼児等の医療費負担制度で、本市への県の補助率が他市町村より削減されているが本市の認識は、自治紛争処理委員に調停を申し立てる考えは。

答 補助制度は県下統一的に実施されるべきで、財政力指数による補助率削減は不合理と考える。還元を県に要望しているが、最終的に調停の可能性を否定するものではない。今後、研究していく必要があると考



子どもたちの笑顔を守るために (吉備おひさまクラブ)



ており、法的プロセスへも意識が向いていることを県にも伝えていきたい。

残土処分場の安全確保策は

問 市内の残土処分場で市道等への残土流出事故が発生したが、安全・安心のまちづくりに向け改善策を講ずるべきでは。

答 残土たい積基準の作成、下流の池等の水質検査の義務付け、周辺住民への周知・説明、産業廃棄物混入や搬入区域拡大防止に向けた市・県の関係部局

との調整・協議等について、現行条例の中で最大限の適用を研究するとともに、限界があれば改正も視野に、届出制から許可制への移行等も検討したい。

吉備病院の民間移譲 プロポーザルの審査基準は

問 市立吉備病院について売却方針決定の理由は、プロポーザルの審査評価基準は、御津町と合併した場合の町立金川病院の取り扱い。

答 慢性的赤字体質の改善に限界があると判断し、市立病院将来像検討委員会の議論を受け決定した。現在の医療の質の確保と地域医療の継続的提供を念頭に、経営理念や施設整備計画等を中心に審査委員会での評価を受け、移譲先を決定したい。町域内に他の一般病院がないなど吉備病院とは医療環境が異なり、同様の処置を講ずることは適当でないと考えている。

西部リサイクルプラザ

問 資源循環型社会を目指し整備される西部リサイクルプラザ(仮称)の概要は、整備の時期、手法は。

答 野殿消防総合訓練場跡地を候補地に、不燃ごみや粗大ごみの破砕・選別処理、資源化



DV対策の充実に向けて(さんかく岡山)